

急増！特殊詐欺に要注意！！



福山市では今年、特殊詐欺の被害が急増しています。新聞やニュースでも目にする機会が増えていると思います。平成29年8月末現在で広島県内では274件、被害額は約6億2965万円にのぼっています。平成28年の8月末では145件だったことと比較しても約2倍近くとなっています。また、福山市内の8月末現在は41件と過去5年で最多のペースとなっています。被害額は計約6000万円となっています。

その中でも今年には名義貸しのトラブル解決名目などの「架空請求」、息子や甥をかたる「なりすまし詐欺」、医療費などの「還付金詐欺」などの被害が報告されています。被害者は高齢者が大半となっています。(発生状況は広島県警察のホームページより)

中でも、複数の業者が役回りを分担して消費者をだまそうとする「劇場型勧誘」が増加傾向にあるようです。

劇場型勧誘の典型例

- ①まず勧誘の前後に、消費者の自宅に販売会社(A社)のパンフレットや申込書が封筒で発送されます。
- ②そして、勧誘業者であるB社が「A社の封筒は届いていないか。A社が販売している権利(未公開株、社債など)は大変価値があり、封筒が届いた本人しか購入することができない。代わりに買ってあげれば権利を高値で買い取ります」などと電話で消費者を勧誘し、契約をあおります。(ほかにも、「代理で購入して欲しい」「名義を貸してくれたら謝金を支払う」などと勧誘されることもあります)

またその手口は、「個人情報の削除」や「老人ホームの入居権」「大震災に困った人への名義貸し」などさまざまです。

さらに金銭の受け渡し方法については、水際対策を強めている金融機関を避け、家近くの路上でお金を受け取ったり、スーパーなどのATMで振り込ませたりする手口が増えています。

特殊詐欺の被害を未然に防ぐためには、自分自身が消費者トラブルについて関心を持っておくことが大切です。少しでも疑問や不安を感じた場合は、すぐに警察や消費生活センター、家族・友人に相談をしてください。一度お金を払ってしまうと取り戻すことは極めて困難ですので、お金を払う前に相談することが重要です。また、一度電話に出ると切りにくくなります。「留守番電話機能を利用してかかってきた電話にすぐ出ない」「番号非通知や知らない番号の電話には出ない」など対応方法を検討しておくことも防止策の一つです。

このようなことを会話の話題にすることで未然防止にもつながります。是非、家族や友人・知人と一緒に話しをしてみてください。

福山市西南部地域包括支援センター窓口のご案内

本センター	南松永町2丁目8-12	(084) 933-6272
サブセンター今津	今津町3丁目9-8	(084) 933-3399
サブセンター柳津	柳津町98-1	(084) 933-9898
サブセンター山南	沼隈町中山南469-3	(084) 988-1611
サブセンター沼隈	沼隈町草深1889-26	(084) 987-0555
サブセンター内海	内海町口2827	(084) 986-2400

地域包括支援センターは市の委託を受けて、中立・公平な立場で相談を受けています。

◎相談は無料です。 ◎相談に関する秘密はもらしません。



お気軽にご相談ください。

かわらばん

発行日 平成29年11月1日 発行者 福山市西南部地域包括支援センター(福山市南松永町2丁目8-12)

みらいプロジェクトを行いました！

今年度より、多職種連携の会を「みらいプロジェクト」という名称に改め、範囲を狭めての開催と致しました。より地域に密着し、地域の未来について皆で話し合っていくようにと考えたからです。

今年度は“いつまでも元気で支える側に！～最期まで自分のことが自分でできるように～”というテーマの下、地域の健康寿命を延ばすためにはどうしたらよいかを話し合う会としました。

まず、7月27日にうつみ市民交流センターにおいて開催した「沼隈町みらいプロジェクト」では、沼隈病院の檜谷まりこ先生に「健康寿命について」と題してご講演いただき、フレイル(虚弱)を予防する心身のコツを学び、その後、グループワークを行いました。

次いで、9月28日に西部市民センターで「福山市日常生活圏域西部2(神村町・本郷町・宮前町・東村町・今津町・南今津町・高西町)みらいプロジェクト」を開催しました。本郷町の石井内科の石井直文先生に「健康寿命を延ばし、よい人生を」と題してご講演いただき、そこで健康寿命をのばすための秘訣について学び、その後、グループワークを行いました。

沼隈町みらいプロジェクトと西部2みらいプロジェクト、どちらのグループワークも地域・医療・介護・行政が各々どんな「健康づくり」をしているのかをアピールし、次にお互いに連携していけば、どんな健康づくりが地域でできるのかを話し合いました。

どちらの会場も和やかな雰囲気で見聞交換が行われ、「今日、この集まったメンバーで相談会を開いてはどうか?」「いろいろやっている取り組みを知ってもらおうことが大切で、情報共有が必要」など活発に多くの意見が出ていました。

また、「活動が見て分かるような一覧があればいいのではないか」「サロン活動をしていても、人が集まりにくい」などの課題も挙がりました。



地域の方々、医療職、介護職、行政職が同じ場に集い、1つのテーブルで同じテーマで地域のことについて考える、このことが立場や職種の垣根を越えて、お互いに、なんでも言い合える関係を築くことにつながり、それが地域包括ケアシステム構築の土台になるのではないかと考えています。

今後も「みらいプロジェクト」を通じてつながり、そのつながりを密にしていくことが地域づくりの一役になればと考えています。

感染症に注意！ ～予防接種について～

秋冬は風邪やインフルエンザ、肺炎などの感染症にかかりやすくなる季節です。

手洗いやうがいをする。うつさないためにマスクの着用をする。栄養バランスのとれた食事を取り、体力を付ける。湿度調整をするなど、感染症にかからない、うつさない対策が必要となっています。

今回はその予防方法の一つである予防接種について、ご紹介します。

肺炎球菌予防接種

肺炎は様々な菌やウイルスによって引き起こされます。その原因のうち、最も多い肺炎球菌による肺炎を防ぐことができる予防接種です。福山市では、以下の通り定期接種を行っています。

●対象者

福山市に住民票のある人で、

(1) 2017年度(平成29年度)に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる人

(2) 60歳以上65歳未満の人であって心臓、じん臓若しくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある人

* (1)の対象となる方には、福山市から案内状が送られています。同封の予診票を医療機関へ持参し接種を受けてください。(2)の方は主治医へ相談してください。

*注意：過去に福山市の定期接種を受けた方は該当しません。

●実施期間

2017年(平成29年)7月1日～2018年(平成30年)3月31日

●実施場所

福山市内の実施協力医療機関

●個人負担金

3000円

* 市民税非課税世帯、中国残留邦人等の支援給付受給世帯の方、生活保護世帯の方は事前に福山市の窓口で証明書を申請し、医療機関へ提出することで免除になります。



インフルエンザ予防接種

インフルエンザはインフルエンザウイルスによって引き起こされます。38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等が通常の風邪より強く起きることが多いとされています。特に高齢者は肺炎など重症化になりやすく、注意が必要です。

手洗いやうがい、マスクの着用をし、感染を防ぐとともに、予防接種を受けることで重症化を防ぐことができます。

高齢者へは予防接種法に基づき、予防接種の公費助成が行われています。

●対象者

(1) 65歳以上の人

- (2) 60～64歳で、心臓、じん臓若しくは呼吸器の機能に障がいがある人
- (3) 60～64歳で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある人

●実施期間

2017年(平成29年)10月1日～2018年(平成30年)1月31日

●実施場所

福山市内の実施協力医療機関

●個人負担金

1,600円

* 市民税非課税世帯、中国残留邦人等の支援給付受給世帯の方、生活保護世帯の方は事前に福山市の窓口で証明書の発行を受け、医療機関へ提出することで免除になります。



【問い合わせ先】

福山市保健予防課 (TEL: 928-1127)、松永支所保健福祉課 (TEL: 930-0414)
沼隈支所保健福祉担当 (TEL: 980-7704)、各支所保健福祉課



認知症地域支援推進員だより～秋～

吹く風が「涼しい」から「寒い」に変わりつつありますね。皆さんお変わりありませんか？

今回は、西南部地域に新たに出来た認知症カフェ「Café GETA (カフェ ゲタ)」をご紹介します。このカフェは、認知症の方と家族、地域住民、専門職の誰もが参加できる集いの場所です。カフェでゆったりとお茶を飲みながら、気軽に過ごし日々の生活に関する事を語り合い、気が向けば様々な専門職に介護・薬・治療についての相談をする、皆で集うことで認知症の予防を図る。そんな場なのです。

会場のコミュニティーセンター宮西で9月7日(木)に「Café GETA」は初日を迎えました。当日は48名の参加があり、カフェの命名者である松永脳外科クリニックの吉久医師も下駄持参で駆けつけてくださいました。吉久先生のお話の後に、薬剤師によるお薬の〇×クイズで皆盛り上がり、最後は参加者全員で365歩のマーチを歌いながら体操し、終了しました。



参加された認知症の方、介護者の方、地域の方、福山大学薬学部の学生も皆笑顔で過ごし、話に花を咲かせていました。今後も毎月第1木曜日 13:30～15:30 コミュニティーセンター宮西(今津町3丁目7番6号)にて、参加費100円で開催予定です。

自宅に閉じこもりがちな季節になります。どうぞ気軽にお茶を飲みにお越しください。

(推進員 河野 徳美)

